

糖尿病および慢性腎不全以外の疾患で通院・治療されている方は
当ビラを主治医の先生にお渡しください

糖尿病予防プログラム参加検討のお願い

現治療に影響がないかご確認のうえ、患者様へ参加可否をお伝えください

糖尿病予防プログラムの参加または参加の継続をご検討いただいております。
糖尿病および慢性腎不全以外の疾患で通院や治療をされている場合は、
当プログラムへの参加可否を主治医の方へ確認いただいております。

ご参考



アボットジャパン(合)公式サイト
＜③センサーの装着＞

当プログラムで使用する血糖管理ツール（FreeStyleリブレ）

上腕の後ろにセンサーを装着し、14日間連続して間質液中のグルコース濃度を測定します。

装着は患者様ご自身で行います。（装着するセンサーには細く柔らかい糸のようなもの（幅0.4mm以下）がついております）

装着期間は、当プログラム開始時2週間と、終了前2週間の計2回です。

「FreeStyleリブレ」アボットジャパン(合)



※血糖測定にはセンサーを装着し、アプリもしくは専用リーダーでデータを読み取り記録します。画像はイメージです

以下注意事項に、患者様が該当されるかご確認ください

- ペースメーカーなど、他の埋め込み式医療機器と一緒に使用できません
- 装着期間中は【X線、MRI、CTスキャンを受検する】方は使用できません
【脳ドック、PET、鍼・電気治療、人工透析を受ける】方は、受検する医療機関にてご判断いただきます
- センサーは皮膚へ固定するため粘着剤が使用されており、皮膚が弱い方はかぶれる場合があります
- 装着期間中は通常どおり生活していただけますが、激しい運動等は避けていただきます

提供元：公益財団法人日本生命済生会日本生命病院

－当プログラムにおける保健指導－

（参加対象） HbA1cの値が5.6～6.4%、かつ空腹時血糖の値が125mg/dL以下の方
もしくはHbA1cの値が5.5%以下、かつ空腹時血糖の値が110～125mg/dLの方

（実施期間） 約3カ月《保健指導期間》

（目的） 参加者に正しい生活習慣の定着を促し、最終的に「HbA1c」等の糖尿病に関連する数値が改善すること

提供元：公益財団法人日本生命済生会日本生命病院 または株式会社ライフケアパートナーズ
※上記いずれかが保健指導を担当します